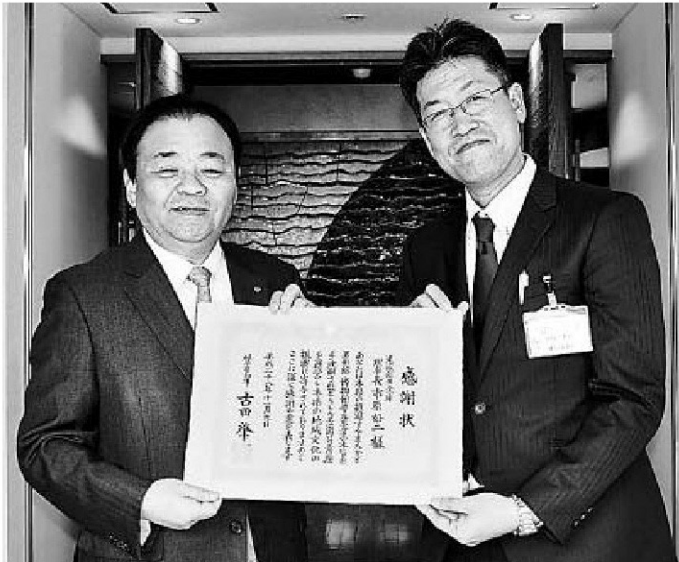


とうしん美濃陶芸美術館(多治見市)
県の「まちかど美術館」登録



知事感謝状授与 陶芸文化発信に貢献

東濃信用金庫所蔵の現代陶芸作品などを展示するとうしん美濃陶芸美術館(多治見市虎渓山町)が県の「まちかど美術館・博物館」に追加登録され9日、知事感謝状が贈呈された。(松尾法尋)

同制度は県内の個人・法人が所有する質の高い文化財や美術品を一般公開する活動を支援するもので、1991年から実施。

同美術館は東濃信用金庫の研修施設に併設され、昨年5月オープン。円形の建物に現代

平野孝之課長(右)から知事感謝状を受けた市原好二理事長(左)多治見市虎渓山町、とうしん美濃陶芸美術館

陶芸家の茶わんコレクションや地元陶芸家の作品を展示し、美濃の陶芸文化を発信している。贈呈式では、同金庫の市原好二理事長に平野孝之原文化振興課長の感謝状が手渡された。今回、白川町の美濃白川集集館内史料室も追加登録され、同制度の登録は計108館となった。